



本日〈4月4日〉のプログラム

- ◆ 齊 唱 「君が代」
「奉仕の理想」
- ◆ 献 立 中華
- ◆ 卓 話 クラブフォーラム (クラブ奉仕)
西山 潔 クラブ奉仕委員長
テーマ「ロータリーを楽しもう」



京都 真宗本廟

司 会 岡部 雄一郎 副幹事

点 鐘 田口 健太郎 会長

齊 唱 「それこそロータリー」
ソングリーダー 星川 隆夫 会員四つのテスト 北村 大輔 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト・来賓紹介

地区職業奉仕委員会 副委員長 伊藤 弘志 様
(ゲストスピーカー)
河邊 博和 様 (例会見学者)

会長報告

- ① 会員 角田 伯雄 様のご令室(智香代)様が、令和7年3月27日にご逝去なさいました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
- ② 3月度定例理事会報告。

幹事報告

- ① 『ハイライトよねやま』が届いておりますので、回覧いたします。
- ② ボーイスカウト神奈川連盟維持財団より新春チャリティコンサート協賛のお礼状が届いておりますので回覧いたします。
- ③ 引き続き『大船渡市の山林火災被災地への支援金』の募金箱を回しますので、ご協力の程よろしく願いいたします。

2024-2025年度 R I 会長 ステファニー・アーチック



第2590地区 ガバナー 長戸はるみ

会 長	田口 健太郎	会 計	渡辺 好史
会長エレクト	馬場 佳子	副 会 計	渡邊 淳
副 会 長	西山 潔	S A A	月山 勇
副 会 長	河野 明光	副 S A A	網野 雅広
幹 事	角野 弘幸	副 S A A	加野 亮一
副 幹 事	岡部 雄一郎	クラブ会報	河邊 拓巳

例会日 毎週金曜日 0:30~1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)

例会場 崎陽軒本店

URL <https://kanagawa-higashirc.com/>E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 〒220-0011

横浜市西区高島2-6-38 岩井本社ビル317A・B

TEL:045-442-7131 FAX:045-442-7978

創立記念日 昭和51年5月29日

結婚記念日祝い

池田 広樹 会員 (3月30日)



入会記念日祝い

山本 芳弘 会員 (4月2日)



委員会報告

◆馬場 佳子 会長エレクト

4月2日 17時からガバナー事務所にてハルキウRCとオンラインでグローバル補助金の会議を行います。

出席報告

星川 隆夫 出席委員

会員総数	45名	(24+21)名	
出席会員数	30名	(18+12)名	
出席率	83.33%		
ゲスト	2名	ビジター	0名
前回補正後	82.50%	前々回補正後	83.33%

スマイルボックス 月山 勇 SAA

川崎中央RC 伊藤弘志様 本日、今期4クラブ目の卓話で、かなり力を入れてスライドをつくりましたので、だいぶ分り易くなったかなと自画自賛してます(^^)

池田広樹君 結婚記念日のお祝いありがとうございました。
渡邊 淳君 今年も桜の季節となりました。結婚記念日を祝っていただき有難うございます。妻に感謝して、なるべく仲良くやっていきます。これからも、どうぞよろしくお祈いします。

山本芳弘君 ①入会記念日のお祝いありがとうございます。
②先日の地区研修協議会参加の皆様、お疲れ様でした。

加藤仁昭君 ようやく春ですね！ 先日、靖国神社と上野公園に行きました。桜は2～3分でした。しかし人は大変多かったです。

山田正憲君 カゼでしゃがれ声になってしまいました。

伊東英紀君 早退します。

白鳥厚夫君 長い間休みご迷惑をかけました。今後共宜敷お付合お願い致します。

角野弘幸君 伊藤弘志様、卓話よろしくお祈いします。
河邊博和様、ようこそいらっしやいました。

西山 潔君 ①伊藤様 本日の卓話よろしくお祈い致します。
②いよいよ日本のプロ野球も開幕です。DeNAリーグ優勝目指して頑張り!! 大谷選手2号ホームランすばらしい今シーズンは何本打つのか楽しみです。

須永久一君 先日のマージャンで少し勝たせて頂きました。有り難うございました。

茂木知子さん サギサイトにひっかかりました。カード会社に電話しました。カード番号を変えるか思案中。家で告白したら夫、息子からマスケコールがすごいと思いの内緒。

岡部雄一郎君 ①河邊さん ロータークラブへようこそ！
②月山さん、須永さん、加藤さん、角野さん 大変お世話になりました。次は負けないぞ!!

加野亮一君 4人目のトライアル会員が入会予定です。みなさんで楽しく温かく接してあげて下さいな。

馬場佳子さん 伊藤様、本日の卓話よろしくお祈い致します。河邊様ようこそ！ 春なので娘と新しいスーツを買に行きました。すると最近女性のスーツもスカートはほとんどなく、パンツスーツが主流となっているのですね。スカートをさがすのが大変な世の中になってしまいました。

北村大輔君 川崎中央RC 伊藤様ようこそ。河邊博和様ようこそ ごゆっくりお過ごし下さい。

網野雅広君 開幕ですね。

尾身康彦君 晴れました。本日は、昼食も夕食もここ崎陽軒です。

月山 勇君 ①中野先生、面倒なる案件の取りまとめ、ありがとうございました。 ②須永さん、麻雀同好会会長就任お目出とうございます。

3月28日	19件	59,000円
本年度累計		1,414,971円
年度目標進捗状況		- 1%

卓 話

「職業奉仕について 第2590地区職業奉仕委員会」
地区職業奉仕委員会 副委員長 伊藤 弘志 様



職業奉仕について

2024-2025年度 第2590地区 職業奉仕委員会

二つの標語 (Rotary Mottos)

- “Service Above Self”
(B・F・コリンズ)
→ 「たらいの水」と同義
- “He Profits Most Who Serves Best”
(A・F・シエルドン)
→ 「三方よし」と同義



(出典：国際ロータリーHP)

「たらいの水」

二宮尊徳(1797-1856年)の言葉

人間は皆、空っぽのたらいのような状態(財産も能力も何も持たず)に生まれて来る。そして、そのたらいに自然や沢山の人が水を満たしてくれる。

その水の有り難さに気づいた人だけが他人にもあげたくなり、誰かに幸せになって欲しいと感じて水を相手の方に押しやろうとする。そして、幸せというのは、自分はもう要りませんと**他人に譲ってもまた戻ってくるし、絶対に自分から離れないもの**だけれども、その水を自分のものだと思ったり、水を満たしてもらうことを当たり前と錯覚して足りない、**足りない、もっともっと、とかき集めようとする、幸せが逃げていく**

「三方よし」

※中村治兵衛が1754年に作成した家訓より

近江商人の経営哲学のひとつとして「三方よし」が広く知られている。「商売において**売り手と買い手が満足するのは当然のこと、社会に貢献できてこそよい商売といえる**」という考え方

たとえ他国へ行商に出かけても、自分が持参した商品を、その国の**人々が皆気分よく着用してもらえるように心掛け、自分のことばかりを思うのではなく、まずお客のための**思って、**一挙に高利を望まず、何事も天道の恵み次第であると謙虚に身を処し、ひたすら行商先の人々のことを大切に**思って、商売をしなければならない。

商売を成功させる経営理論

- “He profits most who serves best.”
- A・F・シエルドンのサービス理論の核心
- **最高のサービス(貢献)をする者が、最多の利益を生む。**



A・F・シエルドン
(出典：国際ロータリーHP)

- “Service abovet self.”
- シエルドンの書簡に触発されたB・F・コリンズ
- **利己心よりもサービスの方が、むしろ多くの利益を生む。**
- **Service(貢献)とProfit(利益)の因果関係を表す法則**

職業奉仕とは

ロータリーの第二奉仕部門。
その目的には、事業及び専門職務の道徳的水準を高め、あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業にかかわる中で奉仕の理想を活かしていくことが含まれる。
(ロータリー情報マニュアルより)

↓

5大奉仕の一部門と言う捉え方をするから「職業奉仕」が分からなくなっている。

職業奉仕の本質は 道徳なき経済は犯罪であり、 経済なき道徳は寝言である (二宮尊徳翁)

前段の言葉の「経済」が「Service」とほぼ同義であり、
後段の「経済」は、Serviceの結果としてもたらされるProfitである。
すなわち職業人・事業家だからこそ出来ることがあるという点で、ロータリークラブの標語を100年前に二宮尊徳が指摘している。ただし、この指摘は優れた経営者なら誰もが思いつく理念であると考えられるが。

決議 23-34 第1項の訳文

2590地区 職業奉仕委員会の訳文

- 根本的に、ロータリーは「人生の哲学」です。それは「自分のために、少しでも利益を上げたいという心」と「職務を全うし、人の役に立ちたいという心」の葛藤を調停しようとする哲学です。
- この哲学は「サービスの哲学」であり、「利己心よりもサービス精神の方が、かえって多くの利益を生む」という哲学です。なお、この哲学は「最もサービスする者が、最も多くの利益を得る」という現実的で合理的な原理に基づくものです。

ロータリージャパンの訳文

- ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。
- この哲学は奉仕―「超我の奉仕」の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。

Rotary Code of Conduct (ロータリーの行動規範)

1. Exemplify the core value of integrity in all behaviors and activities;
すべての行動と活動において、中核的価値観である誠実さを体現します。
2. Use my vocational experience and talents to serve in Rotary;
私の職業上の経験や能力をロータリー活動に活かします
3. Conduct all of my personal, business, and professional affairs ethically, while encouraging and fostering high ethical standards as an example to others;
個人生活・事業・専門業務において常に倫理的に振る舞い、周囲にも倫理観の大切さを広めます
4. Be fair in all dealings with others and treat them with the respect due to them as fellow human beings;
公正な取引に務め、仲間達の事業と人柄に敬意を払います
5. Promote recognition and respect for all occupations which are useful to society;
社会の有用な職業全てに理解を深め敬意を払います。
6. Offer my vocational talents: to provide opportunities for young people, to work for the relief of the special needs of others, and to improve the quality of life in my community;
私の職業上の才能を活かし、若者には機会を提供し、他者の特別なニーズに応える活動を行い、地域社会の生活を質を向上させることに貢献します。
7. Honor the trust that Rotary and fellow Rotarians provide and not do anything that will bring disfavor or reflect adversely on Rotary or fellow Rotarians;
ロータリーと仲間のロータリアンから寄せられた信頼を尊重し、ロータリーや仲間のロータリアンの評判を落とすような行為は絶対に行わないこと。
8. Not seek from a fellow Rotarian a privilege or advantage not normally accorded others in a business or professional relationship.
ビジネスや専門的な関係において、他の人々には通常与えられない特権や優遇措置を、仲間のロータリアンに求めないこと。

決議 23-34 第6項g

- Activities which enlist the individual efforts of all Rotarians generally are more in accord with the genius of Rotary than those requiring only the mass action of the club, because the **community service activities of the Rotary club should be regarded only as laboratory experiments designed to train members of a Rotary Club in service.**
- クラブがひと固まりとなって行動するだけで足りるような事業よりも、広くすべてのロータリアンの個々の力を動員するもののほうがロータリーの精神によりかかっていると言える。それは、**ロータリークラブでの社会奉仕活動は、ロータリークラブの会員に奉仕の訓練を施すために考えられたいわば研究室の実験としてのみこれを見るべきである**からである

四つのテスト<The Four Way Test>

《岐路に立った際の道標、あらゆる方面・場面で使える物差し》

1. Is it **the Truth**?
「それは本当のことですか」「それは**ありのまま**ですか」
2. Is it **Fair to all concerned**?
「それは**関係者全員**に公明正大ですか」
3. Will it build **Goodwill and Better friendships**?
「それは信用と良き信頼関係を築きますか」
4. Will it be **Beneficial to all concerned**?
「それは**関係者全員**の利益になりますか」

ロータリーのObject (目標)

- 1922年「ロータリアンの個人生活・職業生活・社会生活における The Ideal of Serviceの応用 (適用)」というObject (目標) が掲げられた。
- すなわち、商売を成功させる経営理論から、The ideal of serviceという原理を抽出し、その原理を、ロータリアンの職業生活だけではなく、個人的な生活や社会的な生活にも応用していくことが考案された。
- 英文ではThe Object of Rotaryだが、日本語訳ではロータリーの目的と訳されている。
- 目的 (Purpose) とは動機となるもの、目標 (Object) は目的を達成するために設定したものの。

次回〈4月11日〉の予定

「世界最古の電子楽器テルミン」
テルミン奏者 大西 ようこ様
(紹介者 渡辺 好史 会員)